

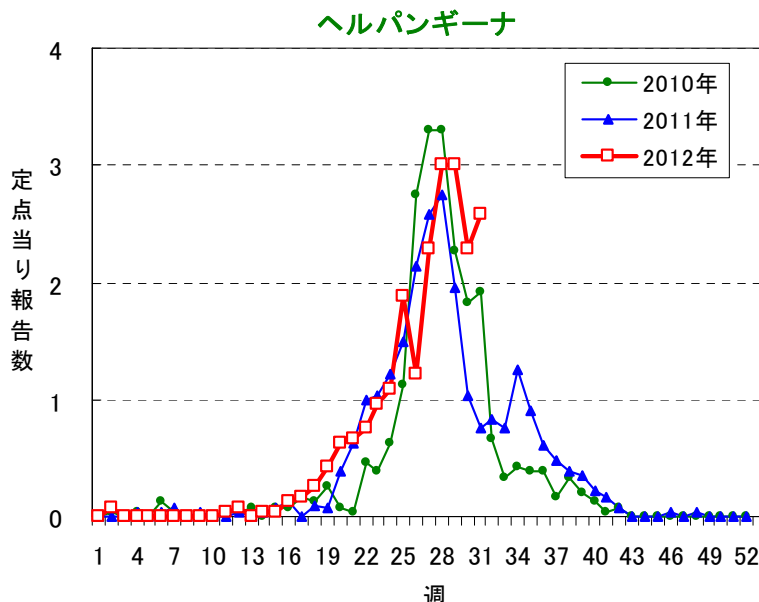
■コメント

1. ヘルパンギーナ

定点当たり2.58人と先週と比べやや増加し、多い状態が続いています。

この疾患は、回復して症状がなくなっても、長期間にわたって便などにウイルスが排泄されることがあるので、排泄物の適切な処理を心がける必要があります。

体調管理に注意するとともに、引き続き手洗いなどの感染予防対策を徹底しましょう。



■定点把握感染症報告状況(週報対象)

疾患名	報告数	定点当り	平均過去5年間(注)	発生記号	疾患名	報告数	定点当り	平均過去5年間(注)	発生記号
インフルエンザ	-	-	0.08		ヘルパンギーナ	62	2.58	2.20	
咽頭結膜熱	5	0.21	0.39		流行性耳下腺炎	5	0.21	0.83	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	23	0.96	0.83		RSウイルス感染症	2	0.08	0.07	
感染性胃腸炎	78	3.25	2.77		急性出血性結膜炎	-	-	0.10	
水痘	11	0.46	0.76		流行性角結膜炎	7	0.88	0.58	
手足口病	5	0.21	1.93		細菌性髄膜炎	-	-	0.03	
伝染性紅斑	1	0.04	0.28		無菌性髄膜炎	-	-	0.06	
突発性発しん	16	0.67	0.77		マイコプラズマ肺炎	2	0.29	0.29	
百日咳	3	0.13	0.08		クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-	

急増減 ↑ ↓ 前週と比較しておおむね1:2以上の増減

増減 ↗ ↘ 前週と比較しておおむね1:1.5~2の増減

微増減 ↖ ↙ 前週と比較しておおむね1:1.1~1.5の増減

横ばい ⇨ ほとんど増減なし

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注) 過去5年間の同時期平均(定点当り)

■全数把握感染症報告状況

類型	疾患名	報告数	累計	備考
2	結核	3	196	男性(40歳代)・1人、男性(50歳代)・1人、男性(70歳代)・1人
5	ウイルス性肝炎	1	4	女性(50歳代)・B型

■定点把握感染症報告状況(週報対象)の推移

		インフル エンザ	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	RSウィ ルス感 染症	急性出 血性結 膜炎	流行性 角結膜 炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコ プラズ マ肺炎	クラミ ジア肺 炎
報告数	第27週	-	12	26	115	21	3	2	16	3	55	14	1	-	1	-	-	2	-
	第28週	-	10	23	106	21	2	1	14	3	72	6	2	-	2	-	3	2	-
	第29週	-	17	26	88	20	4	2	10	7	72	4	2	1	2	-	-	2	-
	第30週	-	9	15	71	12	4	-	21	3	55	9	4	-	6	-	1	2	-
	第31週	-	5	23	78	11	5	1	16	3	62	5	2	-	7	-	-	2	-
定点当り	第27週	-	0.50	1.08	4.79	0.88	0.13	0.08	0.67	0.13	2.29	0.58	0.04	-	0.13	-	-	0.29	-
	第28週	-	0.42	0.96	4.42	0.88	0.08	0.04	0.58	0.13	3.00	0.25	0.08	-	0.25	-	0.43	0.29	-
	第29週	-	0.71	1.08	3.67	0.83	0.17	0.08	0.42	0.29	3.00	0.17	0.08	0.13	0.25	-	-	0.29	-
	第30週	-	0.38	0.63	2.96	0.50	0.17	-	0.88	0.13	2.29	0.38	0.17	-	0.75	-	0.14	0.29	-
	第31週	-	0.21	0.96	3.25	0.46	0.21	0.04	0.67	0.13	2.58	0.21	0.08	-	0.88	-	-	0.29	-
全国	第29週	0.28	0.43	1.21	3.51	0.77	0.97	0.15	0.62	0.03	4.34	0.52	0.13	0.01	0.56	0.01	0.05	0.84	0.06
	第30週	0.26	0.49	1.15	3.39	0.75	1.17	0.15	0.69	0.04	4.35	0.52	0.19	0.01	0.54	0.02	0.07	0.98	0.07

■新たに判明した病原体検出状況

(検査: 広島市衛生研究所)

診断名	主症状	年齢	性別	発症年月日	検査材料	検出病原体
咽頭結膜熱	発熱(38.0) 上気道炎 肝機能障害	0	男	2012/06/30	咽頭拭い液	パラインフルエンザウイルス3型
百日咳	上気道炎	0	女	2012/06/15	咽頭拭い液	RSウイルス
(急性)脳症	発熱(39.0) 上気道炎 脳症 意識障害	2	男	2012/06/18	糞便	パラインフルエンザウイルス3型
その他の呼吸器疾患	発熱(41.0) 上気道炎	2	女	2012/06/13	鼻汁(拭い液)	ヒトボカウイルス
その他の呼吸器疾患	発熱(39.0) 上気道炎	4	男	2012/06/25	鼻汁(拭い液)	ライノウイルス
その他の呼吸器疾患	発熱(39.6) 上気道炎	1	男	2012/06/27	鼻汁(拭い液)	ライノウイルス
その他の呼吸器疾患	発熱(38.7) パラ疹 気管支炎	0	男	2012/06/18	鼻汁(拭い液)	パラインフルエンザウイルス3型
その他の呼吸器疾患	発熱 気管支炎	1	男	2012/06/27	咽頭拭い液	パラインフルエンザウイルス3型

* 感染症発生動向調査に基づく病原体定点搬入分のみ掲載

★腸管出血性大腸菌感染症に注意しましょう

広島市における腸管出血性大腸菌感染症の今年の累積報告数は、7件と例年に比べて少ないですが、毎年多く発生する夏季に入り、今後増加する可能性があります。

予防のために次のことに特に注意しましょう。

- 手洗いを励行しましょう。
- 肉・レバーなどはよく加熱し、生食は控えましょう。
- 焼肉の時は、生肉を取るはしと食べる時に使うはしを別々にしましょう。
- 食品は衛生的に取り扱い、調理器具はよく消毒しましょう。
- 乳幼児のオムツの取扱には十分注意しましょう。
- 簡易プールを介して感染すること考えられるので、衛生管理に気をつけるとともに、入る前によく体を洗いましょう。

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。なお、感染症情報の詳細についてはホームページでご覧いただけます。

URL <http://www.city.hiroshima.lg.jp/eiken/center.html>

【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号
TEL (082) 277-6575 FAX (082) 277-5666 E-Mail ei-seikatsu@city.hiroshima.lg.jp

2012年第31週(7月30日～8月5日)